

承認番号	20-09
研究課題名	前立腺癌に対するSpaceOARシステムを用いた強度変調放射線治療の有用性に関する研究
研究の意義・目的	SpaceOARの有無による直腸線量の違いを評価して、IMRTによる急性期有害事象及び晩期有害事象の発現と直腸線量との関連性について検討する。直腸の有害事象を減少させることが確認できれば、当院においても寡分割照射を安全に行うことが可能になる。
研究期間	2020年3月1日～2022年3月31日
対象者となる方	当院で根治的な放射線治療を行う局所前立腺癌の患者
利用又は提供する試料・情報	診療記録(血液検査やレントゲン写真などの結果を含む)
利用者の範囲	自施設のみ
診療科	放射線治療科・泌尿器科
代表施設と研究責任者	当院・放射線治療科・部長 永田 憲司
試料・情報を公表する方法	研究成果は研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌等で公表する。
試料・情報の提供方法	該当無し
本院の研究責任者	放射線治療科 永田 憲司
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。 また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	〒579-8026 東大阪市弥生町 18-28 石切生喜病院 電話:072-988-3121 教育研究センター 秘書 谷川 雅子